東北駆け込み寺

いろは横丁相談室だより

No.29
2023年2月1日

ウクライナへ カイロを送るプロジェクト

～海を越えて たった一人のあなたに寄り添いたい～

東北駆け込み寺は、長期的なロシアの攻撃によるウクライナの現状を踏まえ、わたしたちにできることはないかと検討し『ウクライナ日本文化交流協会』の主催する「カイロを送るプロジェクト」に下記の理由で協力致します。

①カイロは厳しい冬のウクライナに必要な物資であること
②カイロは日本の多くのご家庭で常備している可能性が高く、活動に参加しやすいこと
③カイロを集めた団体が現地へ直接郵送するため、仲介団体の手数料が発生しないこと

（カイロの募集は1月12日～1月31日）
実績は集計後に次号で報告いたします。





被災者支援活動（石巻・閖上）

石巻ハウスでは2023年1月29日に今年初めての「みんなの食堂」を開催しました。参加ボランティアは8名で25名分のお弁当を作りました。毎回みんなの食堂を楽しみにしている方が多く、地域に根差した活動になっています。



閖上中央集会所では1月21日に「健康茶話会」を開催しました。健康体操は日頃は体を動かすことの少ない皆さんには大変好評でした。



コラム №15 『冬の相棒』

寒いと何をするにも億劫になるし、朝は起きるのが辛い。だがそんな私にもとても頼りになる相棒ができた。湯たんぽだ。寝る少し前に布団に入れておくと、布団の中が程よく暖まる。さらに足を湯たんぽで暖めるとなんとも心地よく眠りにつけるので、冷え性の人にもぜひおすすめしたい。最初は私だけが使っていたが、私が愛用している様子を見て母が使うようになり、次に父も使うようになり、今では家族全員がマイ湯たんぽを持っている。人数分の湯たんぽを並べて、沸騰したお湯を順番に入れていく。この光景が今ではすっかり我が家の冬の夜の風物詩となっている。布団の中にずっと入れておくためか、次の日の朝もお湯がほんのりと温かい。そのお湯で顔を洗う。電気代も水道代もかからない、究極のエコだ。生活にお金がかかるようになったが、工夫し楽しみながら何この局面を乗り越えたい。



ようこ

1月の相談状況

【相談内容別】

・ＤＶ	1件
・家族の問題	7件
・ストーカー	0件
・家庭内暴力	0件
・心の問題	2件
・仕事の問題	2件
・生活の問題	1件
・病気の問題	1件
・虐待の問題	0件
・引きこもり	2件
・自殺の問題	0件
・お金の問題	3件
・その他問題	0件
合計	19件

【年代別】

・10代	0件
・20代	0件
・30代	4件
・40代	6件
・50代	4件
・60代	2件
・70以上	3件
・不明	0件
合計	19件

【男女別】

・男性	9件
・女性	10件
合計	19件

１月のボランティア
仙台、閖上、石巻、岩沼　　のべ80名
ありがとうございました